

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らしを守る政治実現に全力を尽くします

休日当番病・医院

9月3日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 光洋いきいきクリニック 光洋町 71-2700
- ◆歯科 木の花歯科 大成町 71-3535

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用されるときには、あらかじめ電話でお確かめください。

法律相談



9月26日(火)
齋藤 耕 弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

しんぶん赤旗読者のための

日本共産党

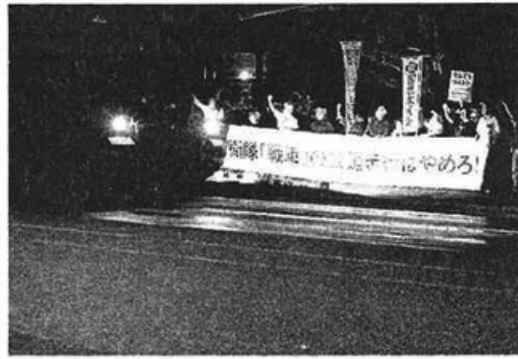
民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
苦小牧市議会ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp



陸上自衛隊の重量50tもの90式戦車や装甲戦闘車、自走りゅう弾砲、自走高射撃機砲など関係車両を含む約60両が8月21日夜、地響きを立て、千歳市、苦小牧市の公道を走り、苦小牧西港まで走り抜けました。自走訓練は2011年に始まり、今年で9回目。戦車は、キャタピラーにゴムパッドを装着しているとはいえ、その振動は相当なもの。



自衛隊実践さながらの戦争する国づくり着々

市民団体が戦車の公道走行に抗議

自走訓練9回目

午後9時すぎ、千歳市の東千歳駐屯地から苦小牧西港までの国道と道道の公道約30kmを走行した後、チャーターした民間の船舶に積載、一部は室蘭港からも積載して、22日早朝、釧路港へ向かいました。

「苦小牧港の軍港化阻止実行委員会」(実行委員長 横山傑 苦小牧地区労連議長)は同日夜、千歳市内の沿道で、戦車の公道自走に対する抗議行動を展開。道労連の竹田吉宏事務局次長や千歳市のピースアクションinちとせなどのメンバーも駆けつけ、「自衛隊戦車の公道走行はやめろ」「自衛隊員を海外の戦場に送るな」の横断幕を掲げました。参加者総勢35人が、戦車の公道走行反対、苦小牧港の軍港化反対など声をあげました。

近年、国際情勢の変化や自衛隊の装備強化および米軍との共同訓練強化にともない、訓練と称した自衛隊による実践さながらの軍事行動が毎年のように道内各地で公然と行われています。まさに「戦争する国づくり」へ向かっていくとの危機が高まっています。同会の斎藤秀夫事務局長

は、「戦車が当たり前のようには公道を走ることがエスカレートしており、慣れさせられてはならない。引き続き反対していきたい」と話しました。

抗議行動には、日本共産党苦小牧市議団の小野寺幸恵、富岡隆、原啓司の各議員が参加しました。

署名した東区の市民は「風評被害ではなく、実被害になる。政府が『処理水』なんて言う呼び方も腹立たしい」と批判。共産党の勤務員が海洋放出の問題や軍拡について詳しく掲載している『赤旗』を紹介すると、宣伝紙を持ち帰りました。

署名した東区の市民は「風評被害ではなく、実被害になる。政府が『処理水』なんて言う呼び方も腹立たしい」と批判。共産党の勤務員が海洋放出の問題や軍拡について詳しく掲載している『赤旗』を紹介すると、宣伝紙を持ち帰りました。

署名した東区の市民は「風評被害ではなく、実被害になる。政府が『処理水』なんて言う呼び方も腹立たしい」と批判。共産党の勤務員が海洋放出の問題や軍拡について詳しく掲載している『赤旗』を紹介すると、宣伝紙を持ち帰りました。



命の源・恵みの海に汚染水が

富山氏ら訴え 漁業者との約束守れ

海が豊かでありたいからこそ日本では発展してきました。海の恵みや漁業者との約束を破って、政府が放射能で汚染された水を放出するという意味を一緒に考えましょう」と呼びかけました。

脱原発の会声明

海洋放出撤回せよ

「脱原発・自然エネルギーをすすめる苦小牧の会」は8月23日、福島第一原発のALPS処理水の海洋放出に反対し、その撤回を求める声明を発表しました。

声明では、国際原子力機関IAEAが、処理水の安全性が国際基準に合致するとしているが、海洋放出は、汚染物質の海洋投棄を禁じたロンドン条約(1975年)、ロンドン議定書(2006年)に違反する。IAEA自体が、世界各国が行っている放射性廃棄物トリチウムの海洋投棄を黙認してきた経緯があり、

署名した東区の市民は「風評被害ではなく、実被害になる。政府が『処理水』なんて言う呼び方も腹立たしい」と批判。共産党の勤務員が海洋放出の問題や軍拡について詳しく掲載している『赤旗』を紹介すると、宣伝紙を持ち帰りました。

署名した東区の市民は「風評被害ではなく、実被害になる。政府が『処理水』なんて言う呼び方も腹立たしい」と批判。共産党の勤務員が海洋放出の問題や軍拡について詳しく掲載している『赤旗』を紹介すると、宣伝紙を持ち帰りました。

マイナカード強制になる健康保険証の廃止 見直せ 日本共産党

道内最賃960円 格差拡大

道労連が談話

生活改善につながらない

北海道地方最低賃金審議会は8月7日、道内の2023年度の最低賃金(時給)を40円引き上げ960円(現行920円)にすることを答申しました。

40円の引き上げ額は、中央審議会が示した目安額と同額で、3年連続で過去最高を更新。新しい最賃額は、公示期間などを経て、10月上旬から適用される見通しです。

道労連は8日、最低賃金改定に関する談話を発表。40円では物価高騰を後追いするだけで、最賃近傍で働く労働者の生活改善にも、経済の活性化にもつながらないと指摘。全国加重平均が10002円(地方審議で10004円)であり、北海道の960円で



道労連による最賃引き上げデモ

はますます地域間格差が広がった中身であり、極めて遺憾

原発はなぜ廃炉にか 津田氏が講演

今月30日 脱原発の会が総会・講演会

「脱原発・自然エネルギーをすすめる苦小牧の会」は今月30日に、総会と講演会を開催します。

岸田政権は福島第1原発事故がまだ収束せず、故郷に帰れない人たちが大勢いるにもかかわらず、GX推進法など

である。これまでの生計費実態調査では、「8時間働けば人間らしく暮らせるには、全国どこでも時給1500円以上必要である」ことを明らかにしている。地域間格差が広がっている地方の実態は深刻であり、改善要望は切実である。中小企業支援策を進めることを求めるとともに、引き続き貧困問題やジェンダー平等等の観点からも、物価高騰に対応できる最賃の大幅引き上げと、全国一律最賃制度の確立に向けていっそう奮闘する決意である、としています。

ほんの紹介

●人間になりたかった犬 作 今西乃子 絵・福田岩緒(新日本出版社) 1650円(税込)

「神社で飼われている白い犬・シロは人間に生まれ変わることを願う。どんな犬でも人間に生まれ変わるわけではなく、「人間を救った犬」でなければならぬ。落語二元犬をテーマにしたお話です。

読み終えたとき、あつたかい気持ちに自分も生まれ変わっていた(落語家・林家たい平)。人間として生きていることの素晴らしさにも気づかせてもらえます。

生業と暮らしを守るために
インボイス
実施中止を
日本共産党



稼働問題について告発し、日本の原発の現状と課題について考えます。

★ 9月30日(土) 午前10時
アイビープラザ 講習室

◆資料代 300円
◆連絡先 津田さん TEL 09 0・8428・0713

国会かけある記 紙ともこです



日本共産党の
光る役割

もはや地球「温暖化」ではなく「沸騰化」とも言われます。お盆を過ぎると涼しくなるどころか、秋風が吹く気配はなく、連日30度を超える日々が続いています。

先日、北海道の北広島市、長沼町、札幌市内の中央区、西区、白石・厚別区などで地域の皆さんとのつどいに参加し、楽しい対話を重ねてきました。日本の政治情勢とともに、疑問に答え、日本共産党を知っていた。大きな機会になりました。暑いなか、本当にありがとうございます。時を同じくして、熱い政

「一人ひとりの幸福追求権(憲法13条)を原点に誰一人取り残さない復興を進める」と県民の立場に立った復興を進めてきた県政。被災者の医療費免除を11年連続実施してきたことは、早々に打ち切った国の姿勢と対照的です。困難を乗り越えて県が独自に継続したこと、全国に誇れる復興の実績です。子どもの医療費助成を高校卒業まで、窓口無料化や、在宅育児世帯に月1万円助成するなど、全国トップクラスの子育て支援、酪農家の飼料高騰への補助などを、全国に先駆けて行うなど、「県民の願いを聞く力」があります。岸田文雄総理のように口先だけの「聞く力」ではなく、聞いて実行する力です。この県政を支えている共産党県議団の役割が光っています。

紙智子(かみ・ともこ) 日本共産党参議院議員



食料自給率向上で政府に提言(23日農水省)

「署名にご協力を。」

くらし優先 なにより平和 日本共産党

日本共産党演説会

9月18日(月祝)

苦小牧市民会館小ホール
開場 13:30~ 開演 14:00

はたやま和也 たつの広志

主催:日本共産党苦小牧地区委員会・後援会

9月市議会 7日から

共産党 4氏 一般質問

第3回苦小牧市議会定例会が7日開会されます。日本共産党市議団は、小野寺幸恵、富岡隆、原啓司、森本健太の4議員が一般質問に立ち、子育て支援やラビダス、物価高騰対策、平和問題などについて質問します。

議員団は、議会傍聴を呼びかけています。

★ 7日~12日 一般質問
★ 13日 常任委員会
★ 14日 特別委員会
★ 15日 本会議最終日